

平成 26 年度 事業実績書

会計		一般会計		事業期間		平成 26 年度～平成 26 年度		原課方針	計画	A	実績	B
								A 拡大・発展	B 改善・変更	C 築小・整理	D 廃止・完了	E 評価
総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業主	事業名	公民館事業経費		経費区分	経常的経費	維持	拡充	
				143900-00	細事業名			単独事業				
		予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	02 目 公民館費							
単位：千円												
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他()						
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)						
2	給料				町民センター等を公民館機能の場として、町民のみなさんが地域の中で生涯にわたり学べる場として、各種講座・学級を開催する。	英会話教室や趣味の教室など、町部局やあそぶっく、民間企業による事業実施状況を見ながら、各方面との連携や町全体を見て不足している分野の実施を検討する。						
3	職員手当等											
4	共済費											
5	災害補償費											
7	賃金											
8	報償費	195		195								
9	旅費	10		10								
10	交際費											
11	需用費	43		43	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)						
(1)	消耗品費	37		37	英会話教室・家庭教育学級・成人学級・ふるさと講座に係る事業を計上している。なお、成人学級については本物の芸術に触れる機会の提供のため開催回数を増加。 後志管内公民館類似施設連絡協議会への加盟、会議出席旅費等を計上。	家庭教育学級は3地区（各小中学校）において計6回実施し、親子のふれあいや趣味の講座などを学校主体に開催。 英会話教室は小学校低学年、高学年を対象に各10回実施し、のべ90名の参加があった。 成人学級はバス予算不足から例年通り1回とし道立近代美術館「ミュシャ展」の観覧を実施。ふるさと講座は「百人一首大会」を実施。						
(2)	燃料費											
(3)	食糧費	6		6								
(4)	印刷製本費											
(5)	光熱水費											
(6)	修繕料											
(7)	賃材料費											
(8)	飼料費											
(9)	医薬材料費											
12	役務費											
(1)	通信運搬費											
(3)	広告料											
(4)	手数料											
(6)	保険料											
その他												
13	委託料											
14	使用料及び賃借料	5		5	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)						
15	工事請負費											
16	原材料費											
17	公有財産購入費											
18	備品購入費											
19	負担金補助及び交付金	4		4	(査定の経過・理由等)							
20	扶助費											
21	貸付金											
22	補償損及び賠償金											
23	償還金利子及び割引料											
24	投資及び出資金											
25	積立金											
26	寄附金											
27	公課費											
28	総出金											
29	予備費											
合計		257		257		財源区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)	備考		
						国庫支出金						
						道支出金						
						地方債						
						一般財源	257	72				
						合計	257	72				
									[地方債] 名称:	課等係名	町民学習課町民学習係	
									計画作成者	係長 樋口範幸		
									実績作成者	係長 樋口範幸		

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見	
B		

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計		事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度		原課方針	計画	A	実績	A			
総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	社会教育委員運営経費		経費区分	経常的経費						
				142600-00	細事業名			単独事業							
		予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費										
		単位：千円	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)												
		節名	当初予算額	補助対象	単独費	(事業の目的・目標・効果・影響)									
1	報酬	460		460	社会教育法の規定に基づき、社会教育計画の策定、社会教育事業の評価などを行うほか、教育委員会からの諮問事項について意見を述べる。										
2	給料				(事業実施時の問題点・検討課題)										
3	職員手当等				第5期社会教育中期計画（平成22年度～平成26年度）の終了年度を迎えることから、社会教育の現状と課題分析を行い、計画体系の大転換を含めて検討を行い次期計画策定作業を行う。										
4	共済費														
5	災害補償費														
7	賃金														
8	報償費														
9	旅費	125		125											
10	交際費														
11	需用費	21		21	(事業の概要・算出基礎等)										
(1)	消耗品費	21		21	会議開催経費及び社会教育委員を対象とした研修会等への参加経費を計上している。										
(2)	燃料費				中期計画策定を行うことから会議回数を3回から5回に増加したほか、アンケート調査の実施費用を計上。										
(3)	食糧費														
(4)	印刷製本費														
(5)	光熱水費														
(6)	修繕料														
(7)	賄材料費														
(8)	飼料費														
(9)	医療材料費														
12	役務費				(事業実績・成果・評価)										
(1)	通信運搬費				社会教育中期計画策定のため、予定していた以上の6回の会議を行い、活発な意見交換が行わ、計画を策定することができた。策定に当たってはアンケート調査については、議論の中で実施しないこととなり、より効果的な意見集約の方法としてワークショップを開催して、経費の削減だけではなくより質の高いものとすることができた。										
(3)	広告料														
(4)	手数料														
(6)	保険料														
その他															
13	委託料				(来年度への課題・改善点等)										
14	使用料及び賃借料				任期が26年度で終了するため、新たな委員も入ることが予想されるため、会議ではワークショップを行うなど議論をより深めていく必要がある。										
15	工事請負費														
16	原材料費														
17	公有財産購入費														
18	備品購入費														
19	貰担金補助及び交付金	38		38	(査定の経過・理由等)										
20	扶助費														
21	貸付金														
22	補償構築及び賠償金														
23	償還金利子及び割引料														
24	投資及び出資金														
25	積立金														
26	寄附金														
27	公課費														
28	繰出金														
29	予備費														
合計		644		644	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考			
					国庫支出金										
					道支出金										
					地方債										
					一般財源	644	533								
					合計	644	533								
								[地方債] 名称:							
								課等係名				町民学習課町民学習係			
								計画作成者				係長 横口範幸			
								実績作成者				係長 横口範幸			

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見	
A	社会教育中期計画の策定の取組内容は評価できるものであった。	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計 事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度 原課方針 計画 B 実績 B

総合計画	戦略プロジェクト (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	文化財保護審議会運営経費	経費区分	経常的経費	A 拡大・発展	B 改善・変更	C 縮小・整理	D 廃止・完了	評価
				142700-00	細事業名	10. 細事業名		単独事業	拡大	維持			継続
		単位：千円		予算科目	101 款 教育費	06 项 社会教育費	01 目 社会教育総務費						
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他()							
1	報酬	67		67	根拠等								
2	給料				(事業の目的・目標・効果・影響)		(事業実施時の問題点・検討課題)						
3	職員手当等						教育委員会からの諮問に基づき、文化財の保護及び活用について調査審議を行い、答申する機関である。						
4	共済費												
5	災害補償費												
7	賃金												
8	報償費												
9	旅費	5		5									
10	交際費												
11	需用費				(事業の概要・算出基礎等)								
	(1) 消耗品費												
	(2) 燃料費												
	(3) 食糧費												
	(4) 印刷製本費												
	(5) 光熱水費												
	(6) 修繕料												
	(7) 賄材料費												
	(8) 飼料費												
	(9) 医薬材料費												
12	役務費												
	(1) 通信運搬費												
	(3) 広告料												
	(4) 手数料												
	(6) 保険料												
	その他												
13	委託料												
14	使用料及び賃借料												
15	工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)								
16	原材料費												
17	公有財産購入費												
18	備品購入費												
19	負担金補助及び交付金												
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償損填及び賠償金												
23	償還金利子及び取引料				区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)	備考				
24	投資及び出資金				国庫支出金								
25	積立金				道支出金								
26	寄附金												
27	公課費				地方債								
28	繰出金				一般財源	72							
29	予備費				合計	72							
合計		72		72									

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B 実績

実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 142800-00	事業名 細事業名 予算科目	社会教育行政一般事務経費	経費区分 単独事業	経常的経費	維小 拠新	維続	
単位：千円										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
1報酬	料				(事業の目的・目標・効果・影響)					
2給料					社会教育事業実施に係る共通経費を計上している。					
3職員手当等	341			341		中期計画・単年度計画に基づき、事業実施にあたる。研修会等では社会教育主事の専門的な資質向上を図る。				
4共済費						平成25年度補正予算にて対応した嘱託職員は継続して雇用を行なう。				
5災害補償費						なお、北海道教育委員会との派遣社会教育主事協定において、社会教育主事を減員しないことになっているが、社会教育主事資格を持たないため人数的には問題は無いが有資格者としては減となった現状にある。				
7賃金	2,923			2,923						
8報償費										
9旅費	128			128						
10交際費										
11需用費	72			72	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)				
(1)消耗品費	72			72	社会教育主事の専門性を高めるための会議・研修会への参加旅費等を計上している。	計画どおりの事業実施を行うことができた。社会教育主事会等への継続参加により、情報交換やより専門性の高い社会教育の推進に資することができた。				
(2)燃料費										
(3)食糧費										
(4)印刷製本費										
(5)光熱水費										
(6)修繕料										
(7)賄材料費										
(8)飼料費										
(9)医薬材料費										
12役務費	203			203						
(1)通信運搬費	203			203						
(3)広告料										
(4)手数料										
(6)保険料										
その他										
13委託料										
14使用料及び賃借料	1,290			1,290	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
15工事請負費										
16原材料費										
17公有財産購入費					原則として休日は代休対応を行なうが、期間中に代休を消化できない現状であることから、一部休日に実施する事業に係る時間外勤務手当も計上。	北海道からの派遣社会教育主事の協定期間終了に伴いマンパワーの不足が予想される。今後の社会教育行政の継続性を考えた場合、次期社会教育主事の育成が急がれる。				
18備品購入費										
19負担金補助及び交付金	10			10	(査定の経過・理由等)					
20扶助費										
21貸付金										
22補償補填及び賠償金										
23償還金利子及び割引料										
24投資及び出資金										
25積立金										
26寄附金										
27公課費										
28繰出金										
29予備費										
合計	4,967			4,967						
区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)				備考			
財	国庫支出金									
源	道支出金									
内	地方債									
証	一般財源	4,967	4,477							
	合計	4,967	4,477							
[地方債] 名称: 課等係名: 町民学習課町民学習係 計画作成者: 係長 桶口範幸 実績作成者: 係長 桶口範幸										

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画	B	実績	B
						A 拡大・発展	B 改善・変更	C 組小・整理	D 廃止・完了	評価
総合計画 戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)	事業コード 143000-01	事業名 細事業名 青少年交流事業	経費区分 単独事業	経常的経費	様小 広新	継続			
単位：千円		予算科目 101 款 教育費	061 項 社会教育費	011 目 社会教育総務費						
節名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 児童生徒が交流都市を訪問し、社会体験を積むとともに青少年リーダーの育成を図る。	平成 26 年度は滋賀県高島市（マキノ町）への訪問となる。事業プログラムについては楽しながら学習できるよう訪問先等を検討を行う。					
2 給料										
3 職員手当等										
4 共済費										
5 災害補償費										
7 賃金										
8 報償費	70		70							
9 旅費	381		381							
10 交際費										
11 需用費	99		99	(事業の概要・算出基礎等) 姉妹都市であった滋賀県高島市（旧マキノ町）と有島記念館の姉妹館がある鹿児島県薩摩川内市との交流を隔年で訪問・受入を行う。 平成 26 年度は「少年洋上セミナー」として滋賀県高島市への訪問経費、鹿児島県薩摩川内市一行の受入経費を計上。 洋上セミナーでは学習効果を高めるため事前研修 3 回・事後研修 1 回を予定。 ・高島市訪問経費（児童生徒・小学生 20 名・中学生 2 名分は補助金にて計上。その他、引率職員 4 名分に係る経費を計上） ・薩摩川内市受入経費	(事業実績・成果・評価) 滋賀県高島市への訪問を無事行うことができ、交流を深めるとともに郷土を見直す機会を提供するなど当初の目的を達成することができた。また、マキノ地区以外の訪問先の見直しを行い、より学習効果を高めることができた。 鹿児島県薩摩川内市の受け入れについても、特に問題なく実施することができた。					
12 役務費	201		201							
(1) 通信運搬費										
(3) 広告料										
(4) 手数料	201		201							
(6) 保険料										
その他										
13 委託料										
14 使用料及び賃借料										
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)					
16 原材料費										
17 公有財産購入費										
18 備品購入費										
19 負担金補助及び交付金	952		952	(査定の経過・理由等)						
20 扶助費										
21 貸付金										
22 損傷補填及び賠償金										
23 償還利子及び割引料										
24 投資及び出資金										
25 積立金										
26 寄附金										
27 公課費										
28 繰出金										
29 予備費										
合計	1,703		1,703							
		区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考			
		国庫支出金								
		道支出金								
		内								
		地 方 債								
		一 般 財 源	1,703	1,219						
		合 計	1,703	1,219						
					[地方債] 名称:					
					課等係名	町民学習課町民学習係				
					計画作成者	係長 横口範幸				
					実績作成者	係長 横口範幸				

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
A	外に出て改めてニセコ町を見直す大事な観点となるため、子ども達の交流事業は大切である。今後も続けてほしい。

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画	B	実績	B
総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	少年教育事業経費	経費区分	経常的経費	評価 縮小 拡大	
		143000-02	細事業名	青少年健全育成事業	単独事業					
		予算科目	10 款	教育費	06 項	社会教育費	01 目	社会教育総務費		
単位：千円										
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他()				
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)				
2	給料				時代を担う青少年リーダーの育成やニセコを再発見する機会を提供する。	ニセコ高校生の語学留学派遣事業は、3年間(H23～25)の事業としてニセコライオンズクラブが事業費のうち30万円を負担して実施していたが、好評であり、ライオンズクラブでも事業継続の意向があることから、事業費負担がある間は町も補助を行い事業継続を行いたい。				
3	職員手当等									
4	共済費									
5	災害補償費									
7	賃金									
8	報償費									
9	旅費									
10	交際費									
11	需用費				(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)				
	(1)消耗品費				小学校4年生を対象としたヘリコプター体験搭乗(全児童参加)、中学生を対象としたジュニアリーダーコース(道教委事業)参加に係る負担金、ニセコ高校生の語学留学派遣に係る補助事業を計上している。					
	(2)燃料費									
	(3)食糧費									
	(4)印刷製本費									
	(5)光熱水費									
	(6)修繕料									
	(7)賄材料費									
	(8)飼料費									
	(9)医薬材料費									
12	役務費	36		36						
	(1)通信運搬費	36		36						
	(3)広告料									
	(4)手数料									
	(6)保険料									
	その他									
13	委託料	705		705						
14	使用料及び賃借料									
15	工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)				
16	原材料費									
17	公有財産購入費									
18	備品購入費									
19	負担金補助及び交付金	270		270	(査定の経過・理由等)	ニセコ高校生の語学留学派遣事業は、ライオンズクラブ、建設業協会からの支援は未確定のため、研修先をフィリピン等へ変更し全体事業費の削減を図るなど実施する方向で検討協議を行うが、支援が受けられない場合は事業を実施しない。				
20	扶助費									
21	貸付金									
22	補償損壊及び賠償金									
23	償還金利子及び割引料									
24	投資及び出資金									
25	積立金									
26	寄附金									
27	公課費									
28	繰出金									
29	予備費									
合	計	1,011		1,011						

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見				
A					

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針

計画 | B

実績

外部評価委員会評価

評 価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 | 計画

B 実績 B

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	学童保育所の新設により、今まで行き場のなかった子ども達に居場所ができる。福祉部門と十分協議・連携願いたい。

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度		原課方針	計画	B	実績	B
総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	青年教育事業経費		経費区分	経常的経費	評価	
				143100-02	細事業名	成人式事業		単独事業	総新	総統	
		予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費						
単位：千円											
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他()					
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	(事業実施時の問題点・検討課題)					
2	給料				新成人の成人を町として祝うとともに、成人に大人となった事を自覚してもらう。	新成人が主体性をもって参加できるよう、祝賀会の進行を新成人に行ってもらっている。また、他町村の事例等を参考として、新成人が積極的に式に参加できるよう見直しを行う。					
3	職員手当等										
4	共済費										
5	災害補償費										
7	賃金										
8	報償費	108		108							
9	旅費										
10	交際費										
11	需用費	147		147	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)					
	(1)消耗品費	19		19	成人式開催に係る経費を計上している。ニセコ町に住民登録がない場合も、出身者等であれば出席可とし、50名分を計上。	厳かな雰囲気の式典と、同窓会のようなリラックスした祝賀会を実施することができ、祝賀会では全員の発言機会を設けることができ、参加者からも好評だった。					
	(2)燃料費										
	(3)食糧費	128		128							
	(4)印刷製本費										
	(5)光熱水費										
	(6)修繕料										
	(7)賄材料費										
	(8)飼料費										
	(9)医薬材料費										
12	役務費										
	(1)通信運搬費										
	(3)広告料										
	(4)手数料										
	(6)保険料										
	その他										
13	委託料										
14	使用料及び賃借料										
15	工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)					
16	原材料費					保護者の参加が増えており、祝賀会中の控え室等の対応も検討してもよい。					
17	公有財産購入費										
18	備品購入費										
19	負担金補助及び交付金										
20	扶助費										
21	貸付金										
22	補償補填及び賠償金										
23	償還金利子及び割引料										
24	投資及び出資金										
25	積立金										
26	寄附金										
27	公課費										
28	繰出金										
29	予備費										
合計		255		255		財源算出基礎(補助率、基本額等)		備考			
			財	区分	当初予算額	決算額					
			国庫支出金								
			道支出金								
			内								
			地 方 債								
			一般財源	255	185						
			合計	255	185						
						[地方債] 名称:	課等係名	町民学習課町民学習係			
							計画作成者	係長 横口範幸			
							実績作成者	係長 横口範幸			

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	新成人だけではなく、保護者の交流の場ともなっている。今後も繋がりを大事にしていただきたい。

平成 26 年度 事業 実績 書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B

実績 | B

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	成人教育事業経費 143200-01 細事業名 生涯学習研修事業	事業区分	経常的経費 単独事業	繰小括新 元	計画 継続	
		単位：千円									
1 賃 酬				事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	(事業実施時の問題点・検討課題)						
2 給 料				(事業の目的・目標・効果・影響)							
3 職 員 手 当 等				生涯にわたって行動し学びあい、向上しあう生涯学習社会づくりのため、成人の学習機会を提供する。							
4 共 滲 費											
5 災 害 换 償 費											
7 賃 金											
8 報 償 費											
9 旅 費	116		116								
10 交 際 費											
11 需 用 費	2		2	(事業の概要・算出基礎等)	(事業実績・成果・評価)						
(1) 消耗品費	2		2	ニセコ女性会の活動支援として、研修旅行及び後志女性大会参加への引率に係る経費を計上。	女性会、町PTA連合会への支援など計画通り実施することができた。						
(2) 燃料費				マキノ・ニセコ会の交流事業支援では、交流事業実施に係る経費を補助として計上。	マキノ・ニセコ交流会では、裾野を広げるために会員以外から洋上セミナー・ホームステイ受入家庭から募集を行い、訪問を行ったことでより広く交流を深めることができた。						
(3) 食糧費				ニセコ町PTA連合会支援では、主催する講演会の開催経費及び研修会等へ参加するためのバス借上料を計上。							
(4) 印刷製本費											
(5) 光熱水費											
(6) 修繕料											
(7) 賄材料費											
(8) 飼料費											
(9) 医薬材料費											
12 役 務 費											
(1) 通信運搬費											
(3) 広告料											
(4) 手数料											
(6) 保険料											
その他											
13 委 託 料											
14 使用料及び賃借料											
15 工事請負費				(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)						
16 原 材 料 費											
17 公有財産購入費											
18 備 品 購 入 費											
19 負担金補助及び交付金	468		468	(査定の経過・理由等)							
20 扶 助 費											
21 貸 付 金											
22 换價補填及び賠償金											
23 償還金利子及び割引料											
24 投資及び出資金											
25 構 立 金											
26 寄 附 金											
27 公 課 費											
28 緑 出 金											
29 予 備 費											
合 计	586		586								
財	区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考						
財	国庫支出金										
源	道支出金										
内	地方債										
訳	一般財源	586	474	[地方債]名称:	課等係名	町民学習課町民学習係	計画作成者	係長 横口節幸	実績作成者	係長 横口節幸	
	合計	586	474								

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度		原課方針	計画	B	実績	B		
総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (10. 社会教育)		事業コード	事業名	高齢者教育事業経費	経費区分	経常的経費	A 拡大・発展	B 改善・変更	C 縮小・整理	D 废止・完了	
				143300-01	細事業名	寿大学事業		単独事業	縮小 拡新	評価	継続		
単位：千円													
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他()	(事業実施時の問題点・検討課題)						
1	報酬				(事業の目的・目標・効果・影響)	高齢者が健康で明るく生きがいと潤いのある生活をおくれるよう、学習会を提供する。	(事業実施時の問題点・検討課題)						
2	給料						寿大学自治会が役員の扱い手がなく事務局主導の運営となっている。しかし、高齢者の主体的な運営を進めるため、食糧費に係る予算を寿大学自治会に補助し、補助金の活用について高齢者自身が考え、運用することとしていく。学習会についても地区別に自主企画を実施する回を設け(4回)、企画・準備・運営・片づけを主体的に行う体制とする。						
3	職員手当等												
4	共済費						また、学習会開催日にはデマンドバスの予約がいっぱいとなることがあることから、主要事業の学習会には巡回バスを運行する経費を計上している。(社会教育行政一般事務経費に計上)						
5	災害補償費												
7	賃金												
8	報償費	30		30									
9	旅費	42		42									
10	交際費												
11	公用費	14		14	(事業の概要・算出基礎等)	学習会(毎月1回・全12回)や運営委員会、班長会議開催に係る経費を計上。うち、6月研修旅行、8月運動会、1月新年会は老人クラブと合同開催。							
	(1)消耗品費	14		14		サークル活動として行っている寿ドレミの会が使うカラオケ機器の借上費用を計上。							
	(2)燃料費												
	(3)食糧費												
	(4)印刷製本費												
	(5)光熱水費												
	(6)修繕料												
	(7)賃材料費												
	(8)飼料費												
	(9)医薬材料費												
12	業務費	8		8			(事業実績・成果・評価)						
	(1)通信運搬費	3		3			月1回の学習会を実施することができ、全体としても好評だった。学習会では、ファイターズと連携した事業を行うなど恒例のものだけではなく新しい内容も適度に実施することができた。						
	(3)広告料												
	(4)手数料	5		5			運営委員会での意見交換も継続実施し、極力高齢者自身の参画を促すことができた。						
	(6)保険料												
	その他												
13	委託料												
14	使用料及び賃借料	130		130	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等)						
15	工事請負費												
16	原材料費												
17	公有財産購入費												
18	備品購入費												
19	負担金補助及び交付金	337		337	(査定の経過・理由等)								
20	扶助費												
21	貸付金												
22	補償補填及び賠償金												
23	償還金利子及び割引料												
24	投資及び出資金												
25	積立金												
26	寄附金												
27	公課費												
28	繰出金												
29	予備費												
合計		561		561			財源算出基礎(補助率・基本額等)	備考					
			区分	当初予算額	決算額								
			国庫支出金										
			道支出金										
			地方債										
			一般財源	561	415								
			合計	561	415								
						[地方債]名称:	課等係名	町民学習課町民学習係					
							計画作成者	係長 横口範幸					
							実績作成者	係長 横口範幸					

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

		会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画 A	実績 A
						A 拡大・発展 B 改善・変更 C 終小・整理 D 廃止・完了		評価
総合計画	戦略 ピジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11. 芸術・文化)		事業コード	事業名	芸術文化事業経費	経費区分	経常的経費
				143400-01	細事業名	文化財保護経費		既存
		予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費			
単位：千円								
節	名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	(事業の目的・目標・効果・影響)		
1	報酬					文化財・埋蔵文化財の保全・保護及びこれらを活用したまちづくりを進め る。		
2	給料					(事業実施時の問題点・検討課題)		
3	職員手当等					現在、倉庫にて保管している町内で出土した埋蔵文化財（土器・石器類） について、郷土資料として活用するための整理作業を進める。 「北海道縄文のまち連絡会」ではストーンサークル等の遺跡を活用したま ちづくりについて、加盟町村と連携した事業を進める。		
4	共済費							
5	災害補償費							
7	賃金							
8	報償費	100		100				
9	旅費	54		54				
10	交際費							
11	需用費	162		162		(事業の概要・算出基礎等)		
(1)	消耗品費	54		54		町指定文化財（ストーンサークル）の維持（草刈用品等）、埋蔵文化財保護 に係る打合せ経費を計上。		
(2)	燃料費					現在、倉庫にて保管している町内で出土した埋蔵文化財の整理作業を進める 経費、平成 25 年度に加入した「北海道縄文のまち連絡会」に関する経費を計 上。		
(3)	食糧費							
(4)	印刷製本費	108		108				
(5)	光熱水費							
(6)	修繕料							
(7)	賃材料費							
(8)	飼料費							
(9)	医薬材料費							
12	役務費					(事業実績・成果・評価)		
(1)	通信運搬費					西富・富士見遺跡について、士別市学芸員や北海道大学の協力を得て再整 理を行い報告書を発行することができた。		
(3)	広告料					北海道縄文のまち連絡会では加盟町村と足並みを揃えた事業実施を行って いる。		
(4)	手数料					国営農地再編事業の実施に伴い、町内包蔵地の試掘調査（B調査）を北海 道教育委員会の協力を得て 5ヶ所実施。		
(6)	保険料							
その他								
13	委託料					(来年度への課題・改善点等)		
14	使用料及び賃借料					保管されている埋蔵文化財の展示検討と、試掘調査（B調査）が 6ヶ所予 定されているので対応が必要。		
15	工事請負費							
16	原材料費							
17	公有財産購入費							
18	備品購入費							
19	負担金補助及び交付金	10		10		(査定の経過・理由等)		
20	扶助費							
21	貸付金							
22	補償償填及び賠償金							
23	償還金利子及び割引料							
24	投資及び出資金							
25	積立金							
26	寄附金							
27	公課費							
28	繰出金							
29	予備費							
合計		326		326				

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎（補助率・基本額等）		備考
			国庫支出金	道支出金	
財源					
内訳					
地方債					
一般財源	326	307			
合計	326	307			

〔地方債〕名称：
課等係名：町民学習課町民学習係
計画作成者：係長 横口範幸
実績作成者：係長 横口範幸

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	地元の歴史は、副読本だけではなく展示してあるものから学ぶことも大切であり、こうした機会を設けられるとよい。 また、アイヌとニセコのかかわりを知る機会もあるとよい。

平成 26 年度 事業実績書

会計	一般会計	事業期間	平成 26 年度～平成 26 年度	原課方針	計画	B	実績	B
----	------	------	-------------------	------	----	---	----	---

総合計画 戰略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (11.芸術・文化)
-----------------------	--

事業コード	事業名	芸術文化事業経費	経費区分	経常的経費	評価
143400-02	細事業名	文化協会事業	単独事業	縮小・拡新	継続
予算科目	10 款 教育費	06 項 社会教育費	01 目 社会教育総務費		

単位：千円	事業の目的・目標・効果・影響	事業実施時の問題点・検討課題
1報酬	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他(根拠等)	
2給料	(事業の目的・目標・効果・影響)	
3職員手当等	文化協会の活動支援を行い、文化協会加盟団体の活動補助を行うとともに、	
4共済費	市民に芸術文化に触れる機会を提供する。	各団体において新規化入者の減及び高齢化が進行し、文化まつりへの参加
5災害補償費		できない団体が出始めている。
7賃金		
8報償費		
9旅費		
10交際費		
11需用費	(事業の概要・算出基礎等)	
(1)消耗品費	20	20
(2)燃料費	20	20
(3)食糧費		
(4)印刷製本費		
(5)光熱水費		
(6)修繕料		
(7)賄材料費		
(8)飼料費		
(9)医薬材料費		
12役務費	文化協会加盟団体の育成費、文化まつり開催経費、主催コンサート開催経費について補助。	
(1)通信運搬費		
(3)広告料		
(4)手数料		
(6)保険料		
その他		
13委託料		
14使用料及び賃借料		
15工事請負費	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等)
16原材料費		
17公有財産購入費		
18備品購入費		
19負担金補助及び交付金	680	680
20扶助費	(査定の経過・理由等)	
21貸付金		
22補償償填及び賠償金		
23償還金利子及び割引料		
24投資及び出資金		
25積立金		
26寄附金		
27公課費		
28繰出金		
29予備費		
合計	700	700

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率・基本額等)	備考
財	国庫支出金			
源	道支出金			
内				
訳	地方債			
	一般財源	700	610	
	合計	700	610	

[地方債] 名称 : 町民学習課町民学習係
課等係名 係長 樋口範幸
計画作成者 係長 樋口範幸
実績作成者 係長 樋口範幸

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針

B

業績 | B

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原課方針 計画 B

実績 B

外部評価委員会評価

外部評価委員会意見
A あそぶっくは、子ども達が親しみを感じる様々な活動を継続して行なっており、大変評価できる。